



## ■山田理事長、全米講演がスタート

山田理事長は同行の岡本達思氏とともに7月28日（土）サンフランシスコに到着し、翌29日（日）夜に早速、長旅の疲れも見せずに渡米第一回目の講演を行いました。

“Fukushima Forum”と題されたこの日の講演会を主催したのは、サンフランシスコを中心に活動している“Fukushima Response”という団体です。講演会は、サンフランシスコの北80キロにあるセバストポール市のホールで行われ、100名以上の聴衆が集まりました。

講演の中で山田理事長は福島第一原発の現状と問題点を詳しく説明するとともに、スリーマイル島原発事故の収束作業と比較しながら今回の事故の大きさと早期収束の困難さを解説し、「若者の被曝を肩代わりしてシニアが現場作業に赴く」決意を述べました。

また今後は事故収束作業と廃炉作業を東電から切り離し、ナショナルプロジェクトとして進めていく必要があること、さらに収束作業の透明化を図るために国際的な監視団の設置が求められていると述べ、その実現のためにアメリカの人々と提携して日米政府を動かすことが大切であるとアピールしました。

講演が終了すると同時に会場からスタンディングオベーションが湧きおこり、講演は参加者の大きな共感を得たようでした。

翌30日（月）には午前中にラジオ番組での電話インタビューを2件受けたほか、午後には地元テレビ局の番組に出演しました。そし

て夕方からはセバストポール市の北に隣接するユナイテッド・メソジスト教会において前日と同様な講演を行いました。

ほぼ3週間（7月28日～8月21日）にわたる今回の訪米においては、今後シカゴ、ワシントン、ニューヨーク、ロサンゼルス各地を訪れ、講演を行うとともに、福島第一原発事故を自分たちの問題としてとらえている全米の反核軍縮団体や環境団体、さらには政治家や原子力関係の有力者との会談を予定しています。またマスメディアやローカル・メディアの取材にも積極的に対応するなど、精力的なPR活動や意見交換、情報収集等を行っていく予定です。（報告：岡本達思）



クラシカルな会場には地元から100名以上の聴衆が駆けつけた

## ■夏休みのため事務所を閉めます

8月13日（月）から15日（水）にかけて滝野川の事務所を閉めます。なお電話は転送で受け付けています。



電話インタビューに応じる山田理事長

## ■川内村帰村者支援活動参加者の登録のお願い

SVCF通信19号、20号で概略をお伝えした川内村の帰還事業の支援活動が早ければ8月末から始まります。行動隊事務局に川内村帰還事業支援実施本部を設置しました。

そこで実施本部は、行動隊登録者の皆様の中で本活動に参加いただける方のリストを作成し、活動部隊の編成を行います。

活動内容は、帰還住民の希望に応じて住宅内の作業を行うのが主な仕事です。可能な限り住民の方と共同作業をします。

現在のところ、事前調査の機会がありませんので具体的な作業内容を列挙できませんが、概要は以下の通りです。5-6名を1班として1軒を担当することを考えています。

- モニタリング：平面図の作成、放射線強度測定、マッピング、マイクロホットスポットの有無の確認
- 除染:必要な場合は除染方法の協議と実施
- 家屋の中の清掃・整理

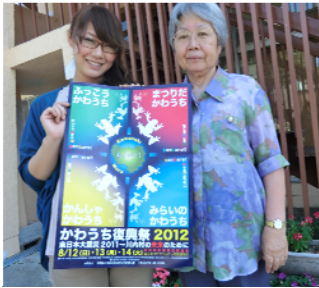
なお、行動隊事務局は参加者の方々の旅費・宿泊費の援助を行うべく鋭意努力しておりますが、現時点では、大変申し訳ありませんが詳細は未定です。

登録にあたっては、下記3項目を記載した上で、メールまたはFAXで出来るだけお早めにお送り下さい。

- お名前、メールアドレス、FAX番号
- 登録先：svcf-admin@svcf.jpまたはFAX：03-5980-8536 佐々木和子宛

## ■「かわうち復興祭2012」のご案内

福島県双葉郡川内村では、8月12日から14日の三日間「かわうち復興祭2012 東日本大震災2011～川内の未来のために」が開催されます。



川内村役場正面にて役場職員（左）と佐々木副理事長

福島原発行動隊は復興祭の開催趣旨に賛同し、行動隊としてのブースを設営し「住民の似顔絵」コーナー「帰村のお手伝いをいたします」コーナーを設けます。ぜひとも川内村にお越しください。

## ■秋田市で山田理事長の講演会が開かれました

7月21日（土）午後5時から「東京電力・福島原発の真実—フクシマとスリーマイル、行動隊からの提案」と題する山田理事長の講演会が秋田市で開催されました。

講演の中で山田理事長は、福島原発の現在の設備が応急処置のままで数十年の廃炉作業期間に耐えられないものであること、燃料デブリ取り出しの困難さを踏まえ、福島第一原発を「ナショナル・プロジェクト」とすることが必要であることを訴えました。

講演会は賛助会員の石川錬治郎氏（元秋田市長）が主催したもので、30人余りの参加者があり、熱心な討議が行われました。

### 7月1日から7月31日までの主な活動内容

原発ウォッチャー会議	7月4日	SVCF事務所(東京・北区)
院内集会事前告知ポスティング	7月5日	衆・参両議院議員会館(東京・千代田区)
第42回SVCF連絡会	7月6日	SVCF事務所(東京・北区)
日経新聞(藤川記者)取材対応	7月6日	SVCF事務所(東京・北区)
猪狩川内村副村長と打合せ	7月9日	川内村役場
第18回院内集会	7月12日	参議院議員会館(東京・千代田区)
民主党原発事故収束対策PT(荒井聡・谷岡郁子・首藤信彦・徳永エリ)へのプレゼン	7月12日	内閣委員長室(東京・千代田区)
第43回SVCF連絡会議	7月13日	SVCF事務所(東京・北区)
時事通信(芳賀記者)取材対応	7月17日	SVCF事務所(東京・北区)
かわうちプロジェクト会議	7月19日	SVCF事務所(東京・北区)
第44回SVCF連絡会	7月20日	SVCF事務所(東京・北区)
山田理事長・秋田講演会「東京電力・福島原発の真実」	7月21日	秋田拠点センターアルヴェ(秋田・秋田市)
地域自主測定講座へ講師派遣	7月22日	見次公園集会場(東京・板橋区)
村田光平氏(元駐スイス大使)と会談(福島第一関連情報交換)	7月24日	東急エクセルホテル(東京・渋谷区)
日経新聞(藤川記者)取材対応/週刊現代(佐伯記者)取材対応	7月25日	SVCF事務所(東京・北区)
フィナンシャルタイムズ(ディッキー記者)取材対応	7月26日	SVCF事務所(東京・北区)
牧山ひろえ参議院議員と会談(Youth for 3.11面談)	7月26日	参議院議員会館(東京・千代田区)
徳永エリ参議院議員と面談	7月27日	参議院議員会館(東京・千代田区)
第45回SVCF連絡会	7月27日	SVCF事務所(東京・北区)
USA講演: Sebastopol 講演	7月29日	Sebastopol Grange(CA, Sebastopol)
USA電話取材対応: KPFA, The Morning Mix ライブ (www.kpfa.org)	7月30日	CA, Santa Rosa
USA電話取材対応: KMUD, Redwood Community Radio	7月30日	CA, Santa Rosa
USA講演: Ukiah 講演	7月30日	United Methodist Church(CA, Ukiah)
猪狩川内村副村長と打合せ	7月31日	川内村役場